

派遣助成（公共施設等への演奏家派遣）の概要

1. 目的

四国内の公共文化施設等に優れた演奏家を派遣することにより、地元主催者の自主的な公演活動や地域芸術文化の振興を支援する。

2. 助成先

縣市町村、教育委員会、公共ホール等

3. 助成要件

- (1) 営利を目的とせず、その実施状況を報告できるもの
- (2) 冠公演でなく、また特定の団体等の宣伝を目的としないもの
- (3) 他の財団等からの助成を受けないもの
- (4) ポスター、チラシ等に当財団の助成事業であることを表示できるもの

4. 助成内容

	内 訳
当財団 の助成	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣演奏家の出演料、移動に係る交通費 ・大型楽器の運搬費（チェンバロ、ハープ等）
(参考) 主催者 の負担	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、ポスター、チケット、プログラム等制作費 ただし、よんでんアンサンブルの公演時のみ、当財団が20万円を上限に負担。
	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞、テレビ等による広告費
	<ul style="list-style-type: none"> ・会場使用料、ピアノ調律費、スタッフ運営費 ・著作権料、ケータリング、演奏家等の昼食代、ワークショップ講師料※

※ワークショップ：多くの方にクラシックの楽しさを伝えるために、機会を提供しています。

[実施日] コンサートの前日、翌日のいずれかとする。

[講師料] 原則2万円(税込)。よんでんアンサンブルは、1万円。

なお、ワークショップの運営は、主催者でお願いします。
ご希望を踏まえ準備を進めますが、事情により、ご希望に添えない場合があります。

5. 入場料

- ・入場料は、主催者が負担する費用をカバーする程度の低料金で設定する。
- ・入場料収入については、主催者の収入とする。

6. 派遣演奏家・公演数

- ・派遣演奏家は「別紙3」参照
- ・2026年度は、四国4県で7公演程度の助成を行う予定。
(うち「よんでんアンサンブル」は2～3公演。)

7. 推薦依頼機関

各県の文化振興担当個所

8. スケジュール

- (1) 推薦締切 : 10月22日(水) 必着
- (2) 決 定 : 12月上旬
- (3) 通 知 : 決定後速やかに